

精神医療ユーザーアンケート 1000人の現状・声 シリーズ

最新版 統計から見える処方箋の現状

～統合失調症とうつ病の比較～



A4使用コーティングカラー表紙製本総108ページ

価格 2,160円【税込】

○問い合わせ・ご注文先○

NPO法人全国精神障害者ネットワーク協議会

調査研究事業部

〒820-0021 福岡県飯塚市潤野 288-1-101

TEL: 0948-25-8939 Fax: 0948-25-7899

Eメールアドレス: uruno@zenseinet.com

ホームページ: <http://www.zenseinet.com>

当会ホームページから注文が出来ます。

■調査報告者WEB書店■

<http://zenseinet.cart.fc2.com/>

各書店からのお取り寄せも可能です。

★調査概要★

- ・実施時期：平成 25 年 12 月 5 日～平成 26 年 2 月 28 日
- ・調査方法：アンケート式調査票を全国の患者会
当事者会へ郵送発送、回収調査
- ・調査対象：941 団体 6009 票
- ・回答者数：1106 人 (回収率 18.4%)
- ・有効回答者数：1025 人
(未回答者 72 名、無効回答者 2 名、入院者 7 名を無効回答として除く)

★設問内容★

「統合失調症の方限定設問」「うつ病の方限定設問」「治療期間」「リカバリー」「病状悪化時の経験」「残薬」「服用確認」「剤形」「医療負担」「現在の処方薬」「現在の処方量」「ジェネリック薬」「医師との関係」(総設問数 62 問)

《今回発見された病者・障害者の状況》

- ・うつ病も統合失調症と同じ軟磁性の病気だった。
- ・持効性注射剤(デポ剤)は当事者の中で認知されていない。
- ・抗精神病薬は止められない。(平均 18.9 年間薬を飲み続けている)
- ・再発したら半数以上の当事者が精神病院に再入院している。
- ・当事者は就労・就学を一番望んでいる。
- ・ジェネリック医薬品に変更しても治療費は変わらない。

推薦文

統計 (Statistics) は国家 (States) 経営者が必要とした経営ツールとして登場した。厚生労働省の中枢に大臣官房統計情報部があるように。

では精神医療ユーザーという国民の不安と夢の統計はどこで編集・保管・利用されているのか? 本書は、ユーザーが目覚め、社会調査法を学び、調査・分析したのが本書である。例えば良い精神科医とは傾聴でき同意を取ってくれるドクター、と回答しています。さらにそのようなドクターを選びランキングし、ユーザーが安心して質の高い日常生活を送りたいと願っています。

信友 浩一 (九州大学名誉教授)